

# 第 1 号議案

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会  
2025 年度事業計画（案）について

# 第 2 号議案

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会  
2025 年度予算（案）について

## 2025年度の重点施策

2024年度は、研修事業や相談事業をはじめ、多くの事業を行政から受託した。これは、会員のみなさんの社会福祉士としての専門性が評価され、高い信頼と期待が寄せられている証である。

これらの行政からの要請に応じ、社会のために必要な事業を安定的に推進していくためには、会員の意識向上および専門性の強化が不可欠である。そして、その実現には、安定した財源の確保が重要な課題となる。しかし、2025年度の予算は、昨今の物価高騰のあおりを受け固定費が増大しており、赤字となっている。持続可能な会の運営を実現するためには、適切な改善策を検討・実行していくことが求められる。したがって、財源の確保のための収益事業の検討及び、実施、既存事業の効率化や運営体制の見直しを進めていく必要がある。これらを踏まえ、2025年度は以下の4つのことに重点的に取り組んでいく。

### ①組織力向上・組織改編の推進

- 組織の役割と機能を見直し、事業の効率化を実施
- 委員会活動の見直し。活動の活性化を検討し、会員が参加しやすい仕組みの構築

### ②財務状況の可視化と財政健全化の実現

- 受託事業の見直し
- 収益事業の検討
- コスト削減と業務の効率化

### ③中期計画の見直しと新たな方針の策定

- 2026年度からの第3期中期計画の策定
- 持続可能な組織運営のためのロードマップの策定

### ④会員活動支援の強化

- 研修の充実・キャリア支援の検討
- 会員交流の促進とネットワークの拡大（委員会活動・ブロック活動の充実）
- 倫理綱領の伝達

これらのことを実施していくためには、事業を支える会員一人一人の力が求められる。会員が互いの活動を通して学び合い、つながり、会活動にやりがいを感じられる環境を共に整えていきたい。

また、組織の活性化は一人一人の実践に基づく。課題は多いが、会員各位が積極的に参加することで、活動を楽しく、充実したものにしていきたい。

そして、会員同士が協力し合いながら、前向きに取り組んでいくことで、より魅力的な会の運営を実現していきたい。